

物価高から生活守る

公明、ネットワークの力で

統一選、断固勝ち抜く

31日(金)告示、4月9日(日)投票



勝山ひでを、加藤やすはるの陣の勝利を告げるネットワークの強化を呼び掛ける高木政調会長。26日、長野市。



横山ひでをの陣の勝利を告げる高木政調会長。26日、千歳市。



あいさね氏の陣へ応援を呼び掛ける高木政調会長。26日、庄原市。



「ネットワークを生かした政策実現力が公明党の持ち味」と強調し、統一選への支援を呼び掛ける山口代表(中央)と、(右から)林まさき、かわしま優子、吉田たかお、ますなり竜治の各氏。26日、京都市山科区。

統一地方選の前半戦である道府県・政令市議選＝4月9日(日)投票＝は、今週末の31日(金)に告示を迎える。26日、悪天候となった地域も多い中、公明党の山口那津男代表ら党幹部は、緊迫の度を増す全国各地の激戦区へ応援に駆け付け、予定候補者と共に街頭演説を行い、公明の実績や政策を力説。支持拡大を懸命に訴えた。

党幹部、各地で訴え

山口代表は、京都市内3カ所で街頭演説を行い、「国で制度を作り、地方の事情に合わせ実行できるのは、ネットワークを生かした政策実現力のある公明党だ」と述べ、統一地方選への支援を呼び掛けた。

山口代表は、「持続可能な年金・介護・医療制度や、活力を希望に持つ社会のために、子育て支

石井幹事は、長野市で開かれた街頭演説の強い主張で、政府が物価の高騰の追加策として各自仕向の地方創生臨時交付金・兆2000億円の積み増しを行う方針と紹介。このうち7000億円はプロパンガスの負担軽減など地域の事情に

合わせて活用できるように「党のネットワークを生かし物価高から国民生活を守り抜く」と訴えた。

長野県議選の長野市・水内郡選挙区で初の2議席獲得に挑む勝山ひでお党県幹事長代理、加藤やすはるの陣の勝利を告げるネットワークの強化を呼び掛ける高木政調会長は、千歳市で開かれた街頭演説で「横山ひでお党県議選予

援は重要。隠れた安全確保だ」と力説。0.2歳児への経済的支援の継続に加え、所得制限撤廃など児童手当の拡充を進める考えを示した。

2月の全国消費者物価指数の伸びが鈍化したことに関しては一公明党が実現した電気・ガス料金抑制策の効果も早くも出たと指摘。LPG(プロパン)ガスの抑制

も進めるとした。下京区の議決会で、西山のふまき市議(市議選予定候補)、下京区・青野ひとし市議(同)、山科区では、林まさき府議(府議選予定候補)、京都府山科区)と、吉田たかお(市議選予定候補)

とめる少子化対策案にも党の主張が反映されると報告した上で、「具体的に政策を行うためには、ネットワークを持った公明議員が地域にいることが必要だ」と力説した。



「民意に沿った物価高対策は、一人ひとりが勝ち取ることに必要だ」と訴える高木政調会長。26日、庄原市。川西市。